

平成22年 9月16日

関係各位

特定非営利活動法人グリーンテクノバンク
会長 理事 上田 一 郎

「2010 アグリビジネス創出フェア in Hokkaido」
－ 北海道の食と農の明日へ －
技術交流展示会の開催と出展募集について

グリーンテクノバンクは、北海道地域の農業、食品産業および関連分野の研究開発とその成果の実用化を促進し、地域の発展と科学技術の振興に貢献することを目的として活動しております。その活動の一環として、今年も農業・食品分野の技術や情報の交流の場である「アグリビジネス創出フェア in Hokkaido」を開催いたします。

この度、下記のように出展募集の内容が決まりましたのでご案内いたします。皆様の事業等を広くPRする場として、ビジネスチャンスを生む出会いの場としてご利用下さい。

記

「技術交流展示会 募集ブース数60」

会 場：サッポロファクトリー（アトリウム、B1催事場及びファクトリールーム、これらは同一施設内にあり隣接しています）

〒060-0032 札幌市中央区北2条東3丁目、電話：011-207-5233

会場の詳細はサッポロファクトリーHP（<http://www.factoryhall.com/event/index.html>）を参照下さい。

期 間：平成22年12月3日（金）10:00～17:00（ファクトリールームは12:00から開場）
12月4日（土）10:00～16:10

「技術交流展示会」には、ビジネスチャンスや情報を求める関係者、異業種の方々、農業や食品産業に関心を持つ一般の来場者が集まります。本年はアトリウムとそこに隣接する施設を用いて行われるため、例年より行き来が便利で来場者の増えることが予想されます。B1催事場、ファクトリールームでは第1日目に主に出展者、関係者向けのブースプレゼンテーションが行われる予定です。アトリウムでは第2日目に一般の方にも分かりやすいプレゼンテーションが行われる予定です。ブース配置については、類似の業種は近くに配置するなど、交流しやすいように配慮します。

出展される皆様は事業内容、新技術・新製品などを展示し、ブースや商談コーナーで関心のある方々と様々な相談を行っていただくことができます。

出展募集の内容

◎募集分野、ブース数：農業・食品産業に関わりのある分野、60ブース

◎出展内容等

1 出展者1ブースを基本とするが、複数ブースの希望がある場合は調整。

- ・実物の展示
- ・パネル、映像等の展示
- ・新技術、新製品のデモンストレーション（デモは会場の設備との関係で要相談）。
- ・試供品、試食品の提供（歓迎します）
- ・ブースを利用したショートプレゼンテーション（PRしたい業務や成果、求める提携先等を7分位で）
- ・製品等の販売は不可

◎ブース仕様および関連設備

ブース仕様は、別添「基本ブースセッティング」のとおり。

水は別室での利用、またはそこからの調達。インターネット回線は利用可能（希望者は事務局に連絡のこと。申込み方法等をお知らせします）。その他レンタル備品等が必要な場合は事務局と相談のこと。

◎出展費用

出展料は無料（展示机、テーブルクロス、社名板、パネル吊金具・マジックテープ、2口コンセント（1kwまで、これ以上は自己負担）を含む）。レンタル備品やインターネット回線の利用、ブースに特殊な施工を必要とする場合は自己負担があります。また、出展物制作、試供品・試食品の提供に関わる費用、会場への搬入搬出に関わる費用は出展者側の負担。

◎荷物の搬入・搬出スケジュール

会場搬入は第1日目（12月3日（金））7時30分から、搬出は2日目（4日（土））フェア終了後の16時30分から。展示物等の荷物の送付先、受付期間等についての詳細は後日連絡。

◎ブースの展示準備時間

アトリウム、B1 催事場は第1日目7時30分～10時（10時会場オープン）、ファクトリールームは第1日目7時30分～12時（12時会場オープン）。

◎出展物の知的財産保護

出展する研究成果、製品等に特許出願の予定がある場合は、出展の前に必ず出願手続きを済ませて下さい。

●出展を希望する団体等は、別紙様式により11月1日（月）までに下記あてお申し込み下さい。 定数に達し次第、募集締め切りとなりますのでご承知願います。

申込み・問い合わせ先：特定非営利活動法人グリーンテクノバンク事務局

Tel & Fax:011-210-4477 E-mail: gtbh@almond.ocn.ne.jp